

事前質問・意見一覧（実施状況）

資料番号	ページ数	項目	質問・意見内容
資料2-1	全般	評価詳細項目（実績）	実績値と確保量は何を指しているのか。
資料2-1	全般	評価詳細項目（実績）	実績値と確保量が全く同じ数で記載されているものがあるが、その理由は。
資料2-1	全般	評価詳細項目（計画評価）	「計画評価」の算出方法（計算式）は。
資料2-1	P. 4	地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター）	利用者が大きく増加している一方、座間市の子育て支援センターはキャパシティが狭い。混雑してるから再来所しにくいとの声も聞くが、混雑解消に向けた子育て支援センターの拡充等は計画しているか。 また、近隣市の子育て支援センターは土曜日に開所しているが、座間市は土日のいずれかだけでも開所しないのか。
資料2-1	P. 9～11	一時預かり事業	「第2期座間市子ども・子育て支援事業計画」には確保量が「施設数」（単位：ヶ所）で記載されているが、本資料で「人数」で記載している理由は。
資料2-1	P. 14	放課後児童健全育成事業（児童ホーム）	安全面や金銭面から、小学校内の公設児童ホーム継続を希望する家庭が多いが、学校内の児童ホームの受け入れ人数を増やすことは可能か。 また、出産すると退所になるほか、年度途中での児童ホームへの再入所が難しいため次年度まで仕事復帰が出来ないが、どう捉えているか。
資料2-1	P. 16	評価基準	「有効性」に「施策目標達成への貢献度」とあるが、「施策目標」はどこに記載されているのか。
資料2-1	P. 17	新・放課後子ども総合プランに基づく取り組みの評価報告書	ニーズ調査速報で「放課後子ども教室」のニーズ上昇が見受けられる。令和6年度以降の方針も拡充と記載があるが、現状どこまで拡充が進んでいるのか。
資料2-2	P. 1	幼児教育・保育の充実（待機増の充実）	昨年12月の子ども・子育て会議において、保育士の数と質の確保、向上について言及があったが、その一方で、令和5年度に実施していた保育士への補助が、令和6年度の予算案から削減されたと聞いている。 矛盾しているように見えるが、保育士の確保、質の向上に向けて、今考えている取組み等はあるか。（例：潜在的な保育士の職場復帰に向けた市が主体の促進イベントなど） また、近隣市では、待機児童がありながらも年内転園が決まったケースもあるが、働きながら多子のいる親への負担軽減策（転園対応等）は何か考えているか。